



世界史 10-補 ギリシャの演劇

1, 「オイディプス」(ソフォクレス) B.C.427年頃

ライオス テーバイの王。デルフォイのアポロン神の神託をうける。
「子を作るな。お前は()1に殺され、妻(イオカステ)は犯される」(A)
神託をおそれて、生まれてきた男児の踵(かかと)をブローチで差し、従者に男
児を山中に置き去りにするよう命じる。従者は山中で羊飼いに男児を渡し、
羊飼いは男児を子どものいなかったコリントス王に渡す。男児の足が腫れて
いたため、王は男児を「オイディプス」()2と名づけた。

オイディプス

優れた青年に成長したオイディプスはある時「お前は王の実子ではない」と
揶揄され、神々に聞くため、デルフォイのアポロン神の神託をうける。アポ
ロンは実子であるかどうかは答えず、別の神託を与える。
「お前は()3を殺し、母を犯すであろう。」(B)
コリントス王を父と信ずるオイディプスはコリントスを離れ旅をしている途
中、道ですれ違った主人と従者をささいなことで殺してしまう。(これがテー
バイ王ライオスだった)

そうとは知らず旅を続けてテーバイに着くと、そこはエジプトからきた()4が災いをもたらしていた。

「朝に四本足、昼に二本足、夜に三本足で歩くものは何か」という謎をかけ、
答えられなければ、人を食べていた。この謎を解いてテバイの災いを救った
ものはテーバイ王となり、王女イオカステと結婚することになった。旅で立
ち寄ったオイディプスがその謎を解き、スフィンクスは岩から身を投げて死ぬ。
オイディプスはテーバイの王となり、それと知らず母のイオカステを娶って
4人の子をもうける。その後テーバイでは疫病と不作が続ぎ、オイディプス
は再度デルフォイのアポロン神に神託を求める。神託は

「不作と疫病は()5殺害の穢れのためである。殺害者を捕らえテー
バイから追放せよ」(C)

オイディプスはライオス殺害者の逮捕と匿うものへの処罰を布告する。そこ
へ盲目の占い師ティレシアスが「先王を殺したのはあなただ」と告げ、オイ
ディプスは「お前は目が見えず、耳もきこえず、心は真実を知らないのだ」
と否定したものの動揺する。イオカステは「神託や占いは当てにならない。
わが子がライオスを殺すとの神託があったがライオスは旅の途中で死んでし
まい、この神託は当たらなかった」とオイディプスをはげますが、オイ
ディプスはかえって不安になる。事実を確かめるため、ライオス殺害
の時の生き残りの従者を呼ぶが、オイディプスにコリントスから
「王が死んだため王位についてほしい」と使者がくる。

オイディプスは神託(B)を信じ、王位を断るが、使者は「あなたはコリントス
王の実子ではない、あなたは山中で拾われた」と告げる。それを聞いてイオカ
ステは真実を悟り、自室にもどって自殺する。間もなくライオス殺害の生き残
りの従者が連れてこられ、彼はオイディプスを山中に捨てろと命じられた従者
でもあり、オイディプスにすべてを伝える。真実を知ったオイディプスは死ん
だイオカステのブローチで我と我が目を刺し、()6になりテーバ
イからの自身の()7を命ずる。

2, 「オレスティア」三部作(アイスキュロス) 「エレクトラ」(ソフォクレス) も同じ題材

アガメムノン ミュケーネ王。トロイ戦争のギリシャ軍総大将。出征に際し、娘イピゲネイア
を神への()8に捧げる。

クリュタイムネストラ アガメムノンの妻。娘の死を悼み、やはりアガメムノンを怨むアイギストスと
不倫になり、10年振りに凱旋した()9を二人で殺害する。

エレクトラ ミュケーネの王女。母と愛人が父を殺害した後にミュケーネを脱出する。
オレステス その弟。ミュケーネを追い出されるが、やがて成人したオレステスはデルフォ
イのアポロン神の神託により、故郷に帰って父の()10を遂げるよう
告げられる。ミュケーネに戻り、アガメムノンの墓前で復讐を誓い、エレクト
ラの手引きで母クリュタイムネストラとアイギストスを殺害する。その後、オ
レステスは()11殺しの罪から狂気になり、かつては母への復讐を
唆した復讐の女神エリニウスに追われデルフォイのアポロン神殿に匿われる。
エリニウスは裁きを求め、最後にアテナイのアテナ女神がオレステスを引き取
り12人の陪審員による()12を行う。表決は有罪・無罪が6対6で
分かれるがアテナが()13の票を投じ、オレステスは放免される。

アイスキュロスの「オレスティア三部作」の第三部「慈しみの女神たち」ではその表決後、判決を不服と
する復讐の女神エリニウスは激昂するが、アテナがなだめて「()14の女神」(エウメニデス)
となるよう説得する。エリニウスたちはこの申し出を受け入れ、こうして憎しみの連鎖は断ち切れ、
ギリシャ世界に()15がもたらされて終わる。

3, 「メディア」(エウリピデス) B.C.431年頃

メディア コルキスの王女。夫イアソンと故郷を離れコリントスで子供達とともに暮らし
ている。
コリントス王クレオンは自分の娘婿にイアソンを望み、()16と財産
に惹かれたイアソンは妻子を捨て、王女との縁組みを承諾する。クレオンはメ
ディアに国外追放の命令を出す。メディアは復讐を決意し、猛毒を含んだ食べ
物をクレオンの娘のところへ送り、クレオン親子を殺害する。さらに、夫イア
ソンへの復讐のため、二人の()17も殺害する。全てを失い悲嘆する
イアソンを置いてメディアは息子達の死体を抱いて去っていく。